AKISHIMA CITY Flood And Landslide HAZARD MAP
昭島市 洪涝灾害 山崩灾害 风险地图
아키시마시 홍수와토사재해지도

昭島市 洪水・土砂災害ハザードマップ

ハザードマップとは

ハザードマップとは

「自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所、防災関係施設の位置等を表示した地図」です。

作成の目的

近年、集中豪雨等による水害や土砂災害が頻発していることから、東京都では想定し得る最大規模降雨を対象として残堀川流域浸水予想区域を、土砂災害が発生した場合に危害が生ずるおそれのある区域として土砂災害警戒区域を公表しました。
そのため昭島市では、ハザードマップを新たに作成し、全戸に配布しました。
洪水や土砂災害の被害を最小限にするためには、日頃から自宅やその周辺が洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域にかかっているか等を確認しておくことや、安全な避難先として親戚や知り合いの家、最寄りの公共の避難場所やその避難経路について把握しておくなど、災害が起きる前に正確な情報を知っていただくことが何より重要です。
また、大雨や台風などが近づいているときは、気象情報や河川情報に注視するとともに、市からの各種災害情報を取得できるようにしておくことも必要です。そういった日頃からの学習や心構えにより、円滑かつ迅速な避難を確立し、被害の軽減を図ることができます。
このマップを活用していただき、水害や土砂災害時の避難行動等にお役立てください。
なお、この洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、土砂災害が発生する場合もありますので、十分に注意してください。

マップの利用方法

1 自宅付近の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を確認しましょう。
自宅がある場所は何色に塗られていますか？浸水想定の深さを確認してください。
自宅がある場所は土砂災害警戒区域にかかっていますか？
次に自宅付近の避難場所等を確かめましょう。
※地下室や地下駐車場などは、着色されていなくても浸水するおそれがあります。
※土砂災害警戒区域外のがけ（急傾斜地）でも土砂災害が発生するおそれがあります。

2 土砂災害警戒区域等の危険な場所を避けて、できる限り浸水しないところ、続いて浸水する深さがより浅いところを通るような避難経路を設定しましょう。

3 家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。
設定した避難経路に危険な箇所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

土砂災害について

土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害とは、大雨や地震などによって発生する「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」といった災害を言います。（※昭島市内で想定される土砂災害はがけ崩れのみになります）
土砂災害やその前兆現象を見つけた際は、市役所までご連絡ください。

がけ崩れ

大雨や地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。
突然起きるため、人家の近くで発生すると逃げ遅れる人が多く、大きな人的被害をもたらします。

前兆現象
- がけからの水が濁る。
- 小石がぱらぱら落ちてくる。
- 木の根が切れる音がする。
- がけに亀裂が入る。

土砂災害警戒区域と土砂災害特別警戒区域の指定

土砂災害には災害の危険度に対して２種類の区域が指定されています。

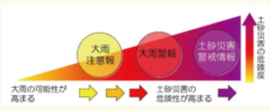
土砂災害警戒区域　通称：イエローゾーン
土砂災害が発生した場合に住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域のことで、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われています。

土砂災害特別警戒区域　通称：レッドゾーン
土砂災害が発生した場合に建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われています。

出典：国土交通省 水管理・国土保全局

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときに、東京都（都道府県）と気象庁が共同で発表する防災情報です。
市は、この情報を防災活動や避難勧告等の判断に活用していきます。また、市民の皆さんの自主避難の判断に活用していただけます。
土砂災害警戒情報は、テレビ・ラジオ等の報道機関を通じて提供しているほか、気象庁ＨＰで確認することができます。

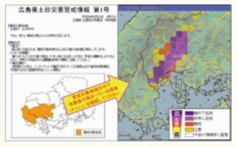


防災情報と土砂災害の危険度のイメージ

出典：気象庁

土砂災害警戒判定メッシュ情報

土砂災害警戒判定メッシュ情報とは、大雨による土砂災害発生の危険度の高まっている領域を5kmのメッシュごとに、５段階に色分けして示した情報で、どの範囲が土砂災害の危険度が高まっているかを把握することができます。
土砂災害警戒判定メッシュ情報は気象庁ＨＰから確認できます。



土砂災害警戒情報・大雨警報（土砂災害）の危険度分布

出典：気象庁

避難にあたっての心得

1 正確な情報を確認

テレビやラジオ、インターネット等で最新の気象情報や災害情報、避難情報を確認しましょう。

2 早めの避難を心掛ける

市から避難情報が発表されていなくても、気象情報等から判断し、自主的に親戚や知り合いの家等に避難しましょう。個々の状況により、避難にかかる時間は異なります。移動時間を考えて早めに避難することを心掛けましょう。

3 避難時には非常持ち出し品を

普段から避難に必要なものを準備し、避難に支障が出ない位の分量をリュックにまとめて、避難先へ持っていきましょう。特に、常備薬等、なくてはならないもので、他の人が持ち得ていないものについては必ず持っていきましょう。

4 避難が難しい時は、頑丈な建物の２階以上へ

50 cm以上の水深があると、大人でも歩行が困難になり、屋外での避難は危険が生じます。どうしても避難場所への避難が困難なときは、近くの頑丈な建物の2階以上のより高いところに避難するか、それも難しい場合は家の中でより安全な場所（崖から離れた部屋や2階以上）に避難しましょう。

5 車での避難は控えて

車での避難は浸水している道路で動けなくなる事例や、渋滞が発生し円滑に避難できなかった事例があります。また、走行時に発生する波による歩行避難者への影響など車の使用に起因する固辺への危険性もあります。
なお、歩行避難が困難で、車による避難がやむを得ない場合は、車避難の受入が可能な施設に避難してください。
※車避難受入が可能な避難所については市ホームページ等に掲示を予定しています。

6 ペットの同行避難について

様々な人が避難する避難所においては動物が苦手な人、アレルギーを持っている人等が避難していることが考えられるため、ペットを連れて避難所に避難する場合は、ゲージ等に入れ、他の避難者への迷惑にならないように飼い主が責任を持って世話をしてください。併せて、ペットの避難に必要な食べ物等も用意してください。
※ペット受入が可能な避難所については市ホームページ等に掲示を予定しています。

わが家の防災メモ

家族で話し合って確認しましょう！

わが家の緊急連絡先は

わが家の避難場所は

待ち合わせ場所は

非常持ち出し品

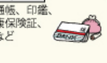
下記非常持ち出し品を参考に、わが家の非常持ち出し品を確認しましょう！
※個々の状況により避難に必要なものは異なります。日頃から確認し、準備しておきましょう。

非常食
飲料水、缶詰、レトルト食品など

衣類
下着、タオル、靴下、季節に応じた厚物、軍手、雨具など

救急医療品
救急医薬品、常備薬、マスク、紙おむつ、生理用品など

貴重品
現金、貯金通帳、印鑑、権利書、健康保険証、身分証明書など



道具
懐中電灯、携帯ラジオ、使い捨てのカイロ、石鹸、乾電池、ナイフ、ライター、ティッシュ、使い捨ての食器、缶切、携帯電話用充電器など

わが家の非常持ち出し品は

災害時の連絡方法

災害発生時には電話などが繋がりにくくなります。
家族や友人の安否確認、連絡を取るにはNTT東日本の災害用伝言サービスを利用しましょう。

災害用伝言ダイヤル

伝言の録音方法	１７１	「１」をダイヤル	【被災地の方】ご自宅、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルしてください。	伝言の録音（30秒以内）
伝言の再生方法	「１７１」をダイヤルすると、ガイダンスが流れます。	「２」をダイヤル	【被災地以外の方】連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルしてください。	伝言の再生

災害用伝言板　web171

https://www.web171.jpへアクセスまたは「web171」を検索 ▶ 電話番号を入力 ▶ 伝言の登録・確認

大雨に伴う避難勧告等の発令基準

災害発生時には、情報収集と迅速な行動が必要になります。
昭島市では、災害の種類や発生場所により異なる基準で警戒レベル（避難勧告等の避難情報）を発令しますので、市民の皆さんはご自分の状況を正しく把握し、迅速な行動を心がけて下さい。

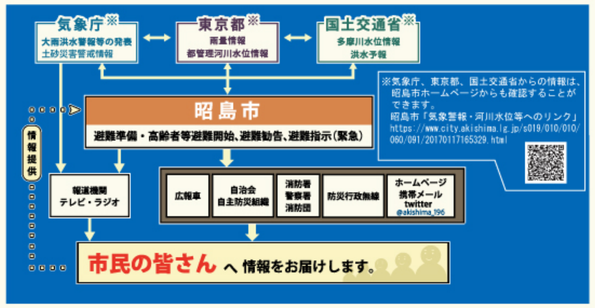
		多摩川	残堀川	土砂災害警戒区域
昭島市長より発令	警戒レベル5 災害発生情報 ※1 既に災害が発生している段階です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	決壊や越水・溢水が発生したとき	決壊や越水・溢水が発生したとき	土砂災害が発生したとき
	警戒レベル4 避難指示（緊急）※2 避難勧告 速やかに避難先へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	調布橋水位※3が氾濫危険水位（1.60m）に到達したとき	残堀池上水位※4が危険水位（3.74m）または残堀池下水位※4が危険水位（3.32m）に到達したとき	土砂災害警戒情報が発表されたとき
	警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始 避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者は避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	調布橋水位※3が避難判断水位（1.20m）に到達し更に水位上昇が見込まれるとき	残堀池上水位※4が注意水位（2.14m）または残堀池下水位※4が注意水位（1.90m）に到達したとき	大雨警報（土砂災害）が発表され、かつ、土砂災害に関するメッシュ情報で「警戒以上の基準に到達」するとき

※必ずしもこの順番で発令されるとは限らないのでご注意ください。
また、これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。
※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令
※2 地域の状況に応じて緊急的、または重わて避難を促す場合等に発令
※3 調布橋水位とは、青梅市上長測にある調布橋水位観測所での水位です。
※4 残堀池上水位及び残堀池下水位とは、残堀川調整池にある観測所での水位です。

- 警戒レベル3や4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
- 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。

市等からの情報伝達方法

洪水予報・土砂災害警戒情報等における避難情報の伝達方法



市からの情報の収集方法

昭島市 携帯メール情報サービス　メール配信
市内で発生した災害や避難などの緊急情報が、登録したPC・携帯電話に一斉配信されます。
緊急災害情報（大地震・洪水・土砂災害など）、避難情報（避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急））及び避難場所情報、行方不明者情報、光化学スモッグ情報、防犯情報、イベント中止情報
登録については下記URLもしくは下記QRコードにアクセスして「利用規約」等をご確認の上、「登録方法」に従って下さい。
【ＰＣ/携帯】
https://hp.mail-kids.com/em-akishima/

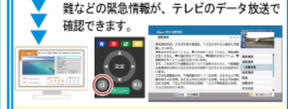
昭島市 ホームページ　PC/携帯電話
災害時に市が発令する避難に関する情報や避難所の開設情報などは、市ホームページで公開しています。最新情報を随時更新していますので、ご確認ください。
下記URLもしくは下記QRコードにアクセスして下さい。
【ＰＣ/携帯】
https://www.city.akishima.lg.jp/

昭島市 電話応答サービス　電話
現在、災害時の情報伝達方法の一つとして防災行政無線を利用していますが、周囲の状況により聞きづらいことがありました。その補完の手段として、専用ダイヤルに電話をかけることで、防災行政無線で放送した内容を確認できるサービスです。
■確認用専用ダイヤル（フリーダイヤル）
【電話】0800-800-1875
■確認できる内容
防災行政無線で放送した内容
■放送内容の保存期間
１日で放送内容が消去されます。

その他の機関からの情報の収集方法

インターネット上には、防災や災害時に役立つさまざまな情報があります。これらを活用して、災害から身を守る為に役立てましょう。

NHK データ放送　テレビ・携帯
警報や注意報などの情報、発生した災害や避難などの緊急情報が、テレビのデータ放送で確認できます。



【デジタルテレビ】①NHK（総合）テレビを表示し、リモコンのdボタンを押す。②「地域の防災・生活情報」を選択する。
【ワンセグ携帯】受信機の取扱説明書をご参照ください。

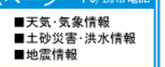
Yahoo! 防災速報　PC/携帯電話
避難情報や豪雨予報などの災害情報や今後の予報・予測をパソコンや携帯のメール、スマートフォンアプリのプッシュ通知で確認できます。

【ＰＣ/携帯】https://emg.yahoo.co.jp/
【スマートフォン】※右記QRコードを参照ください

川の防災情報　PC/携帯電話

■河川水位・カメラ　■雨量情報
■ダム放流通知　■河川の予警報等
多摩川の水位やカメラ映像、予報、警報・注意報及び雨量情報等を確認することができます。
【ＰＣ/携帯】
https://www.river.go.jp/portal/

気象庁ホームページ　PC/携帯電話



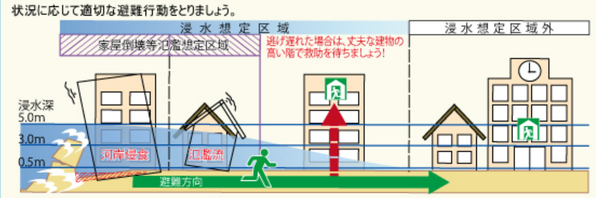
■天気・気象情報
■土砂災害・洪水情報
■地震情報
【ＰＣ/携帯】https://www.jma.go.jp/jma/index.html

東京都防災アプリ　PC/携帯電話

避難情報や災害情報などを携帯・スマートフォンで確認できます。
■東京都防災アプリ
【ＰＣ/携帯】https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1005744/index.html

洪水からの避難

状況に応じて適切な避難行動をとりましょう。



・家屋倒壊等氾濫想定区域：河岸侵食や流れの速い氾濫流によって、洪水時に家屋が流出・倒壊する恐れのある範囲

マイ・タイムライン

東京都では「東京マイ・タイムライン」を通じてマイ・タイムラインの作成を支援しています。
下記ホームページを参考にして作成してみましょう。
東京都防災ホームページ　https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/index.html

危険度	警戒レベル	気象情報・避難情報等	避難行動の例等	私と家族の行動
高	警戒レベル5	氾濫発生情報 大雨特別警報　等 災害発生情報 （昭島市長が発令）	避難先に滞在 （避難が既に完了）	わが家の避難先
	警戒レベル4 危険な場所から全員避難	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報　等 避難指示（緊急） （昭島市長が発令） 避難勧告 （昭島市長が発令）	家族全員避難 避難先までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難	いつ、何をするか避難に備えた行動を家族で話し合って、今のうちに自分たちの行動を書き出そう！
	警戒レベル3 危険な場所から高齢者等は避難	氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報（土砂災害）等 避難準備・高齢者等避難開始 （昭島市長が発令）	避難に時間のかかる家族は先に避難 その他の家族はいつでも避難を開始できる体制を確保	
	警戒レベル2	洪水注意報 大雨注意報等 自主避難	避難先、避難経路の確認 非常持ち出し品の確認	
低	警戒レベル1	早期注意情報	テレビやラジオ等で最新の気象情報を確認	

各種の情報は、状況によっては、警戒レベル１～５の順番で発表されるとは限りません。

防災関連機関

施設名称	電話番号	施設名称	電話番号
昭島市役所	042-544-5111	東京電力（停電・設備に関するお問い合わせ）	0120-995-007
昭島消防署	042-545-0119		03-6375-9803（有料）
昭島警察署	042-546-0110	NTT東日本（電話サービス等の故障受付窓口）	113
北多摩北部建設事務所	042-540-9501	国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所	045-503-4000
東京都総務局総合防災部防災管理課	03-5388-2453	東京管区気象台	042-497-7182

本ハザードマップに関するお問い合わせは

昭島市 総務部 防災課　TEL：042-544-5111　FAX：042-544-7552

令和２年６月発行